



豊かな緑に囲まれた市街地

緑を守り育み 次の世代へ

「緑の基本計画」を見直しました

将来像

- 地球環境と生物と人にやさしいまち
- 身近に緑に親しめるまち
- 災害の起きない災害に強い安全なまち
- 緑のある美しいまち
- 緑を通じて人々がふれあうまち
- みんなが緑を大切にすまち

「緑の基本計画」は、緑地の保全や緑化の推進について定めた計画です。

今回の見直しは、地球規模での環境問題や市町村合併に

より市域が拡大したことなど新たな課題に対応するため行いました。「潤いとやすらぎを感じる」ことができる緑豊かな環境の保全・創出・活用」を基本理念とし、緑を市民の大切な財産として将来にわたり守り育て活かしていくために、市民・事業者・行政の連携と協働により計画の着実な推進を図ります。

なお、計画の目標年次は、平成26年度と定めています。

問合せ先

都市整備課
☎35-3176

● 駐車場整備計画を見直しました 安全に安心して 歩いて楽しめる中心市街地へ

中部縦貫自動車道や東海

北陸自動車道など高速道路網の整備が進む中、今後予想される市街地での駐車需要の変化に対応するため、市では中心市街地の駐車場整備地区(約129ヶ所)とその周辺を対象とする「駐車場整備計画」を見直しまし

た。

公共・民間駐車場の相互の連携と役割分担のもと、「既存ストックの有効活用」、「適正な誘導と役割分担」、「公共と民間の協力」を基本方針とし、安全に安心して歩いて楽しめる中心市街地を目指した整備を進めていきます。



駅西駐車場

問合せ先

都市整備課
☎35-3176

若い力で集落に 新しい風

人口減少や高齢化の進展により困難となっている地域行事や農作業などを地域の方々と協力して行うなど集落支援活動を行う都市部の若者が、今年度も2人着任しました。これは東京のNPO法人地球緑化センターから「緑のふるさと協力隊」として派遣を受けたもので、地域との交流を通じて地域コミュニティ機能の維持・向上のほか、外部からの視線を生かし新たな地域資源を発見することによ

り地域の活性化を図るため昨年度から取り組んでいるものです。

今年度活動いただくのは、山口県出身の岩田志保さん(荘川地域)と東京都出身の宮森大輔さん(高根地域)の2人。来年3月までの1年間、それぞれの活動地域に常駐し、地域の盛り上げ役として活躍していただく予定です。

問合せ先

地域政策課
☎35-3524



集落支援員として荘川地域で活躍する岩田志保さん(右)と、同じく高根地域の宮森大輔さん(左)

荘川と高根に
集落支援員